

# 熊本市水の科学館

Kumamoto City Water Science Museum

## くまとのおいしい水のひみつ、知ってる？

水の科学館は、熊本市民の共有財産である地下水とその地下水をすべて水源とする水道、そして水環境を守る下水道について関心を持っていただくための体験学習の場として設置されています。

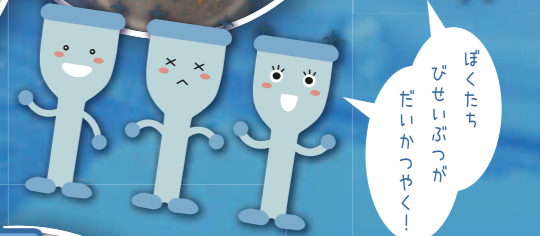
### 施設について

構造：鉄筋コンクリート造平屋建  
 建築面積：2,415㎡  
 延床面積：1,245㎡  
 建築費：5億6千万円  
 工期：着工/平成2年1月9日  
 竣工/平成2年9月10日  
 開館：平成2年10月27日  
 管理運営：指定管理者

※平成24年3月17日リニューアルオープン  
 展示物製作費：1億2千万円  
 製作期間：平成23年7月11日から  
 平成24年2月29日まで



5 つながりの国 上下水道局をバーチャル体験！  
 水運用のしごとをクイズ形式で学んだり、汚れた水がきれいになるしくみを体験できるよ。水クイズにも挑戦してスタンプを集めよう！

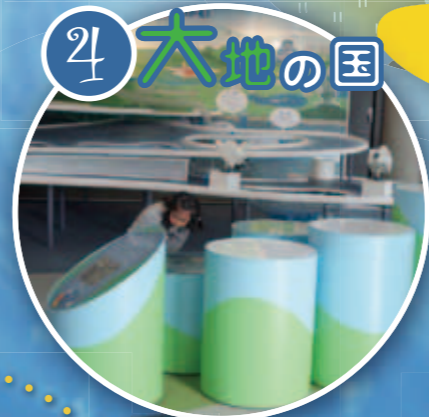


ぼくたち  
 ひせいぶつが  
 だいかつやく！

6 海の国 最後の国では水の未来をみんなで考えてみよう。メッセージを残して、ひがたを水のカードで満たしてね。



4 大地の国 ここでは、くまもとに豊富な地下水をもたらした、加藤清正公の治水のしごとなどを紹介しています。



3 地下の国 ポールの雨を阿蘇に降らせてみよう！雨がしみこんでおいしい地下水になるひみつがわかるよ。



2 空の国 くまとの水の大循環と上下水道とのかかわりを学ぶ映像シアター。さあ、ウォッタくんといっしょに水の旅に出かけよう！

1 くまもと水再発見 スタートはくまとの水と食、そしてくらしと文化から。くまとの水を見わたす床マップや上下水道の水の流れを検索できる展示物もあるよ。



### ご利用案内

住所：熊本市北区八景水谷1丁目11-1  
 開館時間：9:00~17:00  
 休館日：月曜日(祝日の場合は翌日以降の祝日でない)  
 12月29日~翌年1月3日  
 入館料：無料  
 ※団体(10名以上)でのご利用や水の実験室のご利用については、事前に電話でお申し込みください。  
 ※水に関する会議等で研修ホールをご利用希望の場合、事前に電話でお申し込みください。

アクセス：バス：熊本電鉄バス「八景水谷」下車 徒歩15分  
 電車：熊本電気鉄道「八景水谷」下車 徒歩15分  
 駐車場：無 料：大型バス4台、普通乗用車44台  
 障がい者用2台  
 利用時間：9:00~17:00  
 お問い合わせ：電話 096-346-1100



7 水の実験室 わくわく 水を使ったいろいろな実験に挑戦してみよう！



# 水道のあゆみ

海外での水道の歴史は非常に古く、古代ローマ、紀元前312年以前(約2300年前)すでに水道が作られています。日本では、天正18年(1590年)徳川家康が久保藤五郎に命じ、江戸小石川に新田上水を作ったのが始まりといわれています。しかし、当時の水道は木桶管を使った原始的なものでした。

現在のように水圧を持つ近代的な水道は、その300年後の明治20年(1887年)、イギリス人パーマーの指導によって横浜市に作られたのが始まりです。

熊本市の上水道は、明治42年(1909年)第3代辛島市長の上水道建設計画案発表に始まり、様々な調査を行うなどしましたが、水利関係などから難航しました。その後、幾多の曲折を経て大正11年(1922年)3月、八景水谷を水源地に立田山を配水池とする計画案の許可を受け、大正12年(1923年)6月工事に着手。

平成16年(2004年11月)には、創設80周年を迎え、平成21年(2009年)4月1日には、上下水道事業の組織統合により、上下水道局となりました。



熊本市のあゆみ	年(西暦)月.日	熊本市水道のあゆみ
市町村制施行、熊本市誕生	明治 22(1889) 4. 1 42(1909)12.20	第3代辛島市長、上(下)水道計画私案を発表
隣接11カ町村合併	大正 6(1917) 4. 1 9(1920)12. 10(1921) 6. 1 11(1922) 8. 1 12(1923) 6. 1 13(1924)10. 1 11.27	水道課設置 八景水谷を水源地、立田山を配水池とする計画決定 水道部誕生 水道工事起工式、立田山地鎮祭 水道条例施行、水道特別会計発足 上水道完成、通水式挙行、営業開始
三大事業記念国産共進会開会 出水村合併	14(1925) 3.20 4. 1	 創設当時の八景水谷水源地
白坪村合併 画図村合併	昭和 6(1931) 6. 1 7(1932)12.15 9(1934)11.22	通水10周年記念式
健軍村合併 清水村合併 川尻町、日吉村、力合村合併 太平洋戦争開戦	11(1936)10. 1 14(1939) 8. 1 15(1940)12. 1 16(1941)12. 8 19(1944)11.25	通水20周年記念式
終戦	20(1945) 8.15 21(1946)11.25 23(1948) 2.25 27(1952)10. 1	第1次拡張事業計画着工 旧三菱重工業専用水道利用の健軍水源地通水式挙行 地方公営企業法適用、水道局発足
田迎村、御幸村合併 市内大水害 池上村、高橋村、城山村合併 秋津村合併 松尾村合併	28(1953) 4. 1 6.26 7. 1 29(1954)10. 1 30(1955) 4. 1 31(1956) 2.20	指定工事店制度開始(26店指定)
託麻村一部合併 小島町・龍田村合併	4. 1 32(1957) 1. 1 12.24	水道法施行 第2次拡張事業計画着工
中島村合併	33(1958) 1. 4. 1	第1回水道週間
第15回国民体育大会熊本で開催	34(1959) 1. 7.25 35(1960) 9.24 38(1963)12.10 39(1964) 5.15 10. 1 41(1966) 4. 1 42(1967) 4. 1 12. 1	立田山配水池へ送水のため白川に水管橋(竜神橋)を架設 第1回水道週間(31日まで) 水道局本館庁舎落成、通水40周年記念式典 料金口座振替開始 給水条例を水道条例に改正 第3次拡張事業計画着工 料金集金業務委託化開始 料金調定業務全面電算委託
託麻村合併	45(1970)11. 1 47(1972)11. 1 49(1974) 3.25 5.30 10.22 51(1976) 1.24 3.22	隔月検針制度採用 水質検査室を設置し独自調査開始 水道記念館創設(6/4オープン) 創設50周年記念式典 最低気温-7.6℃により、凍結破裂6,200件発生
地下水保全都市宣言に関する決議		 (旧)八景水谷水源地

熊本市地下水保全条例制定	52(1977) 9.30 55(1980) 4. 1 57(1982) 5.13 58(1983) 7.19 59(1984) 8.28 60(1985) 5.28 6. 3 63(1988)11. 1	第4次拡張事業計画着工 水道局別館庁舎完成 管理センター一期工事完成 厚生省(現:厚生労働省)「おいしい水研究会」全国おいしい水第3位 厚生省(現:厚生労働省)「近代水道百選」に八景水谷水源地選定 料金収納業務に端末機導入 メーター検針業務委託試行
市制施行100周年	平成 元年(1989) 4. 1 11.27	創設65周年記念式典 熊本市水の科学館オープン
北部町、河内町、鮑田町、天明町合併	2(1990)10.27 3(1991) 2. 1 6. 4 4(1992) 4. 1 12. 1	前日の雲仙普賢岳噴火による降灰の影響で、一日最大配水量300,685m <sup>3</sup> を記録 財団法人熊本市水道サービス公社設立 料金清算業務にハンディーターミナル導入
「火の国フェスタ・くまもと'93」が開幕	5(1993)10. 1 6(1994) 8. 1 10.24 7(1995) 4. 1 9.25 8(1996) 3.29	創設70周年記念式典 西部水道センターオープン 第5次拡張事業計画着工 耐震性貯水槽、楠中央公園に設置
環境保全都市宣言	4. 1 4.15 5.20 9(1997) 5. 7 11. 1 10(1998) 1. 5 3.29 4. 1 11. 6	給水台帳管理システム稼働 北部水道センターオープン 文化庁「登録有形文化財」に熊本市水道記念館が登録 水道局だより創刊 料金システム稼働、検針業務ハンディーターミナル導入 健軍水源地、新ポンプ棟竣工 財務会計システム稼働 建設省「公共建築百選」に水道局本館庁舎選定
中核市へ移行	11(1999) 12(2000)10.27 13(2001) 3.27 8. 1 10. 1 14(2002)11. 1 15(2003)12. 1 16(2004) 5.18 10. 1 11.26 17(2005) 3.24 4. 1 6.10 6.30 18(2006) 4. 1 4. 1 5. 8 5.11 10. 1	熊本市水の科学館開館10周年記念イベント「水のフェスティバル」開催(29日) 第5次拡張事業計画、第1回見直し 管理センター新システム稼働 管路情報システム(市東部地域の一部)稼働 水道局ホームページを開設 水のペットボトル「くまもとの水」(500ml)を製造 コンビニ・郵便局での料金収納開始 上水道創設80周年記念八景水谷送水場整備事業完成式 第5次拡張事業計画第2回見直し 市役所水道料金納入所業務委託開始 熊本市管工事協同組合と「災害時の応急復旧活動に関する協定」締結 「安全安心まちづくりに関する協定」締結 水の科学館への指定管理者制度導入に伴い民間での管理運営 「水道事業運営審議会」の設置
第54回国体「くまもと未来国体」開催 夏季大会9/11~14・秋季大会10/23~28	19(2007) 2.22 3.15 3.23 7.31	「熊本市水道事業経営基本計画」策定 水道技術研修所を開設(北部水道センター内) 健軍水源地と八景水谷が熊本水遺産登録 亀井水源地 紫外線処理装置を設置 「熊本市水道80年史」発刊
平成13年度高校総体「ひのくに新世紀総体」開催(~20日)	20(2008)10. 6 21(2009) 4. 1 22(2010) 3.19 3.23 23(2011) 3.12 9.27 24(2012) 1.21 3. 3.17 3.31 4. 1	上下水道事業の組織統合により上下水道局へ組織改編 第6次拡張事業許可 水道水質検査優良試験所規範(水道GLP)の認定取得 立田山配水池が熊本水遺産登録 「熊本市上下水道事業経営基本計画」策定 熊本市水の科学館リニューアルオープン 第6次拡張事業(第1回変更)認可 「熊本市上下水道事業経営基本計画」開始
富合町合併	25(2013) 3.22 26(2014) 3.17 12. 27(2015) 4. 1 28(2016) 1.25 4.14 4.16	新庁舎開所・業務開始 水道施設整備実施計画中間見直し 水運用センター新システム運用開始 寒波による水道管の破損が発生 熊本市内全域で断水が発生 (約326,000戸)
城南町、植木町合併 九州新幹線 全線開業		 熊本市水道記念館
熊本市が政令指定都市へ移行 国連「生命の水」最優秀賞受賞		 新庁舎開所・業務開始
平成28年熊本地震 前震 平成28年熊本地震 本震		



# 広報 水道事業の情報を お客様へ お客様の声を 水道事業へ…



## 施設見学 出前教室



自噴する井戸を真剣に見入る生徒たち(健軍水源地)

上下水道のしくみ、水循環について理解を深めてもらうため、上下水道施設の「施設見学」、小学校などへの訪問授業「出前教室」を行っています。



校区の上下水道について質問する生徒たち(水の循環出前教室)

## 行事 イベント



「水道水の秘密探検」にて(健軍水源地)

水道や水循環などに関する知識の普及啓発を図るため、「水道週間」「水の週間」に合わせてイベントを行っています。また、水に関する様々なイベントにも参加しています。水の科学館では、1年を通して、色々なイベントを開催しています。



「水のクイズ王決定戦」にて(水の科学館)



上下水道局ホームページ  
<http://www.kumamoto-waterworks.jp/>

## 水に関する週間・記念日

- 6月1日～7日 水道週間
- 8月1日 水の日
- 8月1日～7日 水の週間

このほか、パンフレット、市政広報紙・地域情報紙、テレビ・市政ラジオ・新聞等、各種メディアを利用した広報を行っています。

# 組織

## 熊本市上下水道局

(平成29年4月1日現在)

- 熊本市上下水道事業管理者
- 技監
- 総務部長
- 総務課……………総務班・人事班・管財班
- 経営企画課……………企画広報班・財政班・情報システム管理班・出納室
- 料金課……………業務班・料金調定第一班・料金調定第二班・賦課対策班・債権管理室
- 給排水設備課……………業務班・給水装置班・排水設備班
- 計画整備部長
- 首席審議員(復興・防災担当)
- 計画調整課……………管理班・水道計画班・下水道計画班・事業調整班・技術監理室
- 水道整備課……………施設班・設備班・工事第一班・工事第二班・工事第三班
- 下水道整備課……………施設班・工事第一班・工事第二班・工事第三班
- 維持管理部長
- 水相談課……………管理班・サービス班・漏水防止班・老朽管対策班
  - 西部上下水道センター ●北部上下水道センター
  - 南部上下水道センター
- 管路維持課……………水道維持班・下水道維持班・下水道保全班・渉外工事第一班・渉外工事第二班・維持補修センター
- 水運用課……………計画班・運用班・施設管理班・施設維持班・水質管理室
- 水再生課……………施設管理第一班・施設管理第二班・水質指導班・水質管理班
  - 中部浄化センター ●東部浄化センター
  - 南部浄化センター ●西部浄化センター

## 地下水保全都市宣言に関する決議

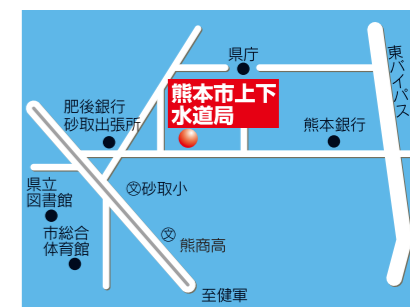
限りある地球の資源の保全は、自然環境の回復と共に人類共通の課題であり、水資源についてもその例外ではない。

古来、わが熊本市は豊かな緑と清冽な地下水に恵まれた自然の下生々発展を遂げて来たが、今日における無秩序な地下水の開発と自然環境の破壊は、今や地下水の汚染をはじめその枯渇さえ憂慮される状態にある。

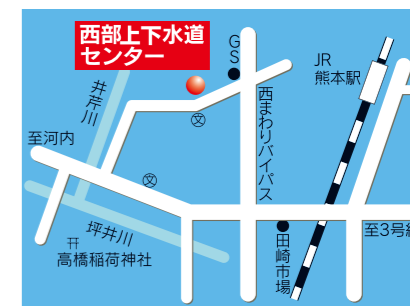
よって、本議会は市民の総意を結集して自然環境の回復・保全をはかり、貴重な水資源を後世まで守り伝えていくことを誓い、ここにわが熊本市を地下水保全都市とすることを宣言する。

昭和51年3月22日

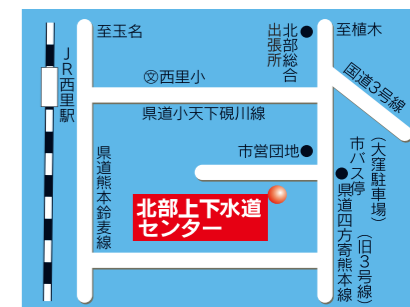
熊本市議会



熊本市上下水道局  
〒862-8620 熊本市中央区水前寺6丁目2番45号  
TEL 096-381-1133



西部上下水道センター  
〒860-0048 熊本市西区池上町901番地1  
TEL 096-351-3154



北部上下水道センター  
〒861-5526 熊本市北区下碓川2丁目8番1号  
TEL 096-322-1177



南部上下水道センター  
〒861-4202 熊本市南区城南町宮地1050番地  
TEL 0964-46-6407



## 熊本市上下水道局

〒862-8620 熊本市中央区水前寺6丁目2-45  
TEL: 096-381-1133 (代)

ホームページアドレス

<http://www.kumamoto-waterworks.jp/>

平成29年8月発行